

# すまいるNEWS

2023春号

フクダハウジング株式会社  
新潟県新潟市中央区関新3丁目2番4号  
フリーダイヤル：0120-974-699

社長メッセージ



## リノベーション・オブ・ザ・イヤー2022 最優秀賞受賞!!

弊社は、リノベーション分野に注力するために、2019年10月に国土交通省認定の「一般社団法人リノベーション協議会」に加入いたしました。現在は全国851の住宅事業者が加盟しており、その数は毎年増加傾向にあります。

「リノベーション」とは、中古住宅に対して、機能・価値の再生のための改修や現代のライフスタイルに合った住まいによみがえらせることです。それに対し、「リフォーム」は、現状回復のための修繕営繕不具合箇所への部分的な対処ということで、住宅業界では二つをきちんと使い分けて活動していますが、一般的にはあいまいなままに使われているのが現状です。

さて、表題のとおり、昨年はフクダハウジングに大変嬉しいニュースが飛び込んできました。なんとリノベーション協議会主催の「リノベーション・オブ・ザ・イヤー」において、「500万円未満部門」最優秀賞を受賞いたしました!

審査の経緯については、全国からエントリーされた計260作品を、リノベーションの楽しさ、魅力、可能性という点にフォーカスして一次審査がなされ、64作品を

ノミネート選出。その後、住宅系を中心としたメディアの編集者9名で構成された選考委員によって最終選考が行われ、各賞が決定しました。

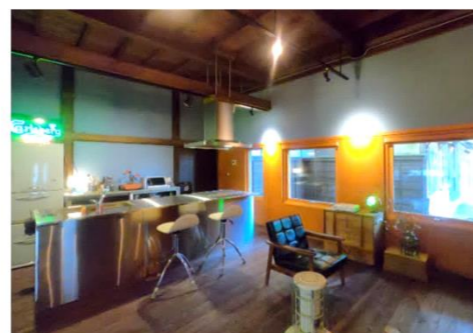
フクダハウジングの作品に対し、審査員の池本洋一氏(SUUMO編集長)からは、「500万円以内部門は、インテリアに強いこだわりを持つ施主の存在は大きい(中略)。建築は「強・用・美」と言われるが、施主の「美」の感覚を織り込みつつ、「強」と「用」を一定コスト内で落とし込むのがリノベのプロフェッショナル。本作品は対象建築を部分リノベで強・用・美を見事にバランスさせた作品だ」というコメントをいただきました。

住宅会社の社長として、こんなに素晴らしいコメントを頂戴してとても幸せですが、まずは弊社にこのような機会を与えてくださったオーナー様に対し心からの感謝と、そして弊社のリノベーション部門の社員に大きな拍手を送りたいと思います。

ちなみに、このたびの受賞作品だけではなく、弊社が手掛けたすべてのお宅が私たちの自信作ですが、お客様のプライバシーの問題もあり、皆さまに公開できないのが残念です。これからも皆さまのご期待に沿えるよう、社員一同ますます精進していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 木津広美

500万円未満部門 最優秀賞



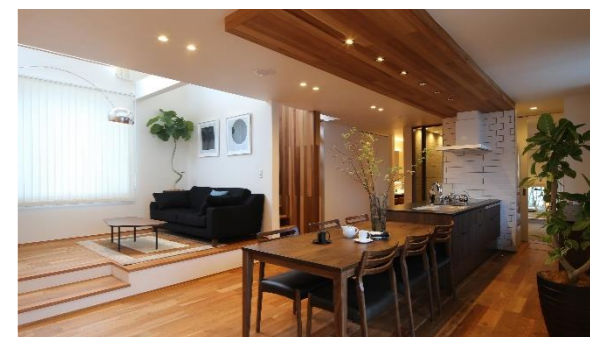
inherit from TAISHO ~古民家×アンティーク~  
フクダハウジング株式会社

## #ありがとう、女池上山モデルハウス。

2018年のゴールデンウィークにグランドオープンした「LIKE Real 総合住宅展示場」内の女池上山モデルハウス。

2023年のゴールデンウィークを最後にクローズ、その後解体となります。私たちの家づくりを体感してもらうモデルハウスとして、丸5年間たくさんのお客様にご来場いただきました。

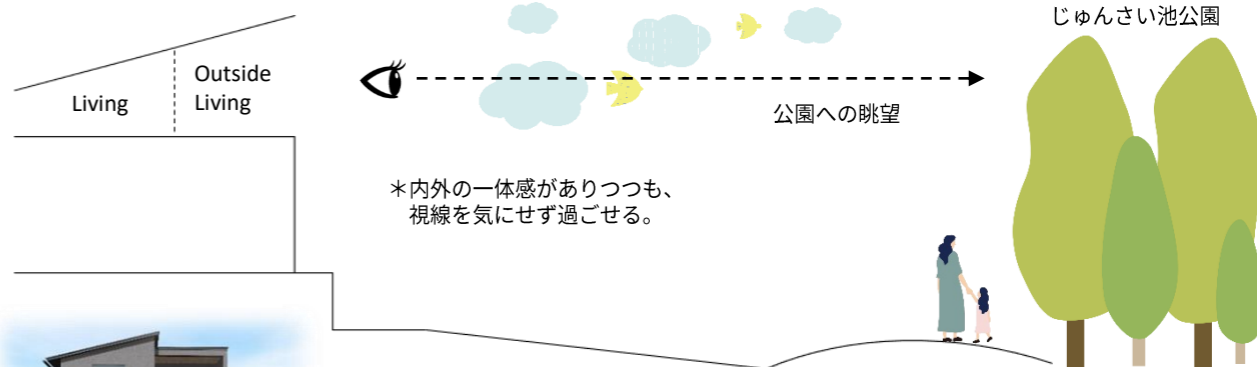
クローズまであと約1か月。最後までしっかり営業してまいります! 近くにいらっしゃった際は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。その際は、SNSに #ありがとう、女池上山モデルハウス。とハッシュタグをつけて投稿してくれたら嬉しいです。



## ＼新オープンハウス、まもなくグランドオープン／

2023年5月20日(土)にグランドオープン予定の東区向陽オープンハウス。目の前にはじゅんさい池公園が広がります。ただ今工事中で、公開まであと約1か月となりました! 今回のオープンハウスのテーマは、「家は家族時間をはく

くむ場所」。コロナ禍でわたしたちの生活は大きく変化し、家での過ごし方は多様化しました。家で過ごす時間が多かった今、家族時間を大切に、家族をはぐくむ空間をプランニングしました。完成まで楽しみに!



\*内外の一体感がありつつも、視線を気にせず過ごせる。

\*目の前のじゅんさい池公園の緑を活かした2階リビング。勾配天井にすることで開放的な空間となっています。

\*外観はグレーの塗り壁でシックなデザインとしました。ロックガーデンで玄関周りに彩りを。



LDKイメージパース



★Google Map



## 初受賞!!

## RENOVATION OF THE YEAR 2022

リノベーション協議会による、1年を代表するリノベーション作品を表彰するコンテスト「リノベーション・オブ・ザ・イヤー」。昨年にもエントリー作品への投票をお願いしておりましたが、なんと500万円未満部門にて、最優秀賞を受賞いたしました!! 後日、賞状とトロフィーを送っていただきました。

今回初めて受賞させていただき、新聞記事になったり、雑誌「不動産フォーラム21」に掲載されたりと、その影響力を実感。皆さまのご協力・応援ありがとうございます!!



【節電対策編】春に向けて

## 家電の使い方を見直そう!!

寒い冬がようやく終わり、少しずつ暖かい春がやってきました。春は普段使用している家電の使用量のみが電気料金に反映されてくるため、家電の使い方を見直しできる最適な時期と言えます。今後続くであろう電気料金の値上げは、私たちの家計に大きな影響を与えます。そこで、今回はすぐできる節電対策をいくつかご紹介いたします。電気代が高い今だからこそ、使い方を見直して家計負担の軽減に役立ててください。

### 家電別節電ポイント6つ

#### ○テレビ：画面の明るさを調整する

画面が明るすぎるとその分、電力がかかってしまいます。明るさを最大から中間(最適な明るさ)にするだけで、電気代の節約、目にも優しい明るさになるので、設定を変えたことがないという方は一度、試してみてください。



#### ○冷蔵庫：温度設定を季節ごとに変える

変える機会が少ない冷蔵庫の温度ですが、周囲の温度によって「強め(強)」「標準(中)」「弱め(弱)」を使い分けることで、節約ができます。冬は「弱」にすることで節電効果が得られます。



#### ○洗濯機：すすぎ回数を1回にする

1日1回、全自動洗濯機で洗う際、「すすぎ2回」から「すすぎ1回」にすると年間で5,000円程節約できるそうです。「すすぎ1回」で洗濯する際は、洗剤が衣類に残らないよう、「すすぎ1回」用の洗濯洗剤を使うことがおすすめです。



#### ○コンセント：待機電力を削減する

年間消費電力のうち待機電力は約5%を占めます。待機電力を減らす方法としては、「使わない家電のプラグはコンセントから抜く」、「こまめに主電源を切る」、「スイッチ付きコンセントを使う」、「オートOFF機能を使用する」などが有効です。

#### ○炊飯器：必要な時だけ使う

長く保温しないようにしましょう。炊飯器で保温するのは4時間までが目安です。保温のためのエネルギーより、電子レンジで温め直すエネルギーの方が少なくなります。



## NEW FACE

2022年8月、2023年1月に新たに2名の社員を迎え入れました。資産活用部マンション管理課と資産活用部賃貸管理課にそれぞれ配属となりました。今後の活躍に期待です! ①出身 ②趣味 ③資格 ④一言コメント



たむら じゅん  
田村 潤

①新潟市 ②温泉、旅行  
③管理業務主任者、宅地建物取引士  
④マンションが抱える問題は日々多様化しており、今後、更に適切な管理を必要とするマンションは増えてきます。私は接客業に長年従事していた経験を活かし、どなたからも気軽に相談いただける対応を目指しています!お困りごとは、お気軽にお問合せください!



うちやま けんじ  
内山 健司

①燕市 ②ビートルズ鑑賞、旅行  
③管理業務主任者、宅地建物取引士  
④前職では、新築マンションの分譲・不動産の仲介・マンション管理をしていました。お客様の住まいに携わる仕事にやりがいを感じています。趣味はビートルズ鑑賞で、30年以上聴いています。ポールマッカートニーが来日したら必ずコンサートに行きます!ビートルズ好きな方は、ぜひ声を掛けてください!

## 健康経営優良法人2023 (中小規模法人部門)に認定!

この度、経済産業省が健康経営の普及促進に向けて推進する「健康経営優良法人認定制度」において、2023年3月8日付で「健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)」に認定されました。今後も引き続き、従業員の健康づくりのため「働き方改革」や「健康経営」に積極的に取り組み、組織の活性化を通じた生産性向上に貢献してまいります。



フクダイハウジング株式会社  
〒951-8141 新潟市中央区関新3丁目2番4号

＼ いいね! やフォローお待ちしております! /



0120-974-699

連載コラム

## わたしの日常 vol.9



さとう まなみ  
佐藤 愛

スタッフの休日や趣味のことなど、徒然なるままに。パーソナルな部分をちょこっとご紹介します。あの人の意外な一面が垣間見られるかも?! 第9回目は、管理部総務人事課の佐藤です。

管理部総務人事課で広報と人事を担当している佐藤と申します。いつもすまいるNEWSをお読みいただき、ありがとうございます。今回は、私の趣味についてお話させていただきます。

私の趣味は、ズバリ旅行です。特に、有名建築家などが手掛けた旅館やホテルを訪れたり、リノベーションして生まれ変わった旅館に宿泊するのが好きです。最近ではコロナの影響もあってあまり行けていませんが、コロナ流行前はあちこち出掛けていました。

旅館やホテルがお目当てなので、基本的に観光はあまりしません。展示されているアートや家具、美味しい食事、温泉など、泊まるお宿の魅力を最大限に満喫します。そして、写真を撮るのも好きなので、よく1人撮影会をしています。一緒に行ってくれる優しい友人たち、放置気味になってしまいごめんなさい。この場を借りて謝罪します。

どんなアングルで撮るとその建物の魅力が引き立つか、綺麗に見えるかなど、考えながら撮る時間は至福のひと時。仕事柄、施工写真の撮影も行いますので、趣味が仕事になっている時があるかもしれません。

国内の旅館やホテルに行くことが多いですが、コロナの流行が落ち着いてきた今、海外にも行きたいなぁと計画中。まだまだ行きたいところがたくさんあって、時間とお金の余裕が欲しい日々です。皆さまが訪れたおすすめの旅館やホテルがあったら、ぜひ教えてください。



▲スイデンテラス@鶴岡



▲KUMU@金沢



▲OGATA YAMA@仙台

## 編集後記

すまいるNEWS 春号をお読みいただき、ありがとうございました。先日、リクルートイベントで学生さんとお話する機会がありました。私が学生だった頃、いろんな住宅会社の会社説明会に参加しました。当時の私は、人間観察が好きだったのもあり、鋭い(?)目線で人事担当者を観察。今ではそんな風に(?)見られる側の人事担当となったことが感慨深いです。佐藤 愛